

## 第5学年「音楽」学習指導案

授業者 下田 愛佳里

2月17日（金）4階アッセンブリ 10:00～10:40 話し合い 10:55～11:45

### 1 題材名 身体で感じよう

### 2 題材について

5年生になり、ミュージックプランに基づく活動も2年が経とうとしている。その時間には自分の技術の向上に努める姿や、友だちと相談し合いながら練習する姿だけではなく、自分の苦手なリコーダーの練習をする姿なども見られ、それぞれが自分のペースに合わせて、自分自身と向き合う時間になっている。忙しい毎日が続くこの時期の子どもにとって、自己と向き合える時間が自分を少し解放できる時間でもあることは、彼らの表情からもひしひしと伝わってくる。これからもこの時間を大切にしていきたい。アルトリコーダーは小学5年生の夏から導入している。ソプラノリコーダーが得意ではない子がアルトリコーダーに目覚めるなど、子どもの興味関心は様々なところに転がっていることがわかる。授業ではソプラノリコーダーとアルトリコーダーを両方取り入れるようにし、苦手な子も吹ける音だけでもチャレンジするように声がけをしており、一部だけでも全体と関わることで、音の響きや動きを共有している。

また3学期に入り、トーンチャイムを用いてコードの役割を知る活動を行った。本題材では、「心から心へ」という歌唱曲に対してグループでどのような音の組み合わせで演奏したいか試行錯誤しながら、演奏をする活動を進めている。いつもとは異なるメンバーで活動することで、話し合いがうまくいかないこともあるが、異なる意見が集まる中、お互いの意見に耳を傾け、グループで心地よいと思う音楽を試行錯誤してほしい。また、いくつかのグループに分けて同じ曲を演奏することによって、楽器の組み合わせによって異なる雰囲気や音色になることを実感してほしい。

### 3 学習指導計画（6時間目／3学期前半 全10時間）

1時間目 ←	→ 10時間目
ミュージックプランに基づく学習（4年生から継続的に活動） やりたいことを選ぶ・個人やグループで考え、みんな発表する・評価交流する	
← 今までの復習 →	
ソプラノリコーダー：もののけ姫・少年時代 アルトリコーダー：涙そうそう・カントリーロード 合唱：スタートライン・この星にうまれて・僕たちよ風になれ など	
〈「心から心へ」グループ合奏〉 歌う・楽器選び・聴き合う・合わせる	

### 4 本時の学習について

#### (1) 本時のねらい

仲間とともに響きを聴きあって、工夫して表現する。

#### (2) 予想される本時の展開

主な学習活動と子どもの姿	留意点
○響きを感じ合って演奏する（ソプラノリコーダー・アルトリコーダー） 指使いをまねる 教え合う 響きを感じる	音に耳を傾ける 音の重なりを味わう
○個人やグループでそれぞれの課題と向き合う	自己と向き合う
○グループで試行錯誤し、互いの発表を聴き合う うまくいかない もっとこうしたい すごい	感じたことを主張できる場づくり 見あい、聴き合う

#### □授業後の話し合いで話題にしたいこと

・個々の音楽に向き合う姿をどう捉えるか